

る り こ う
寺だより「瑠璃光」

正御影供・第7号 平成20年2月8日
発行責任者 倉松俊弘・編集 護持会総務広報 阿部泰治

真言宗 智山派

医王山 阿弥陀院 薬王寺

TEL : 0289-65-5315 FAX : 0289-64-5339

URL : <http://www.yakuohji.or.jp>

ご挨拶

薬王寺・円明院

住職 倉松俊弘

今年の元朝大護摩供法要は例年よりも多くの人にお参りいただきました。除夜の鐘を撞き、午前零時の護摩供法要は本堂に入りきれない程でありました。有り難いことです。皆様の家内安全、開運厄除、身体健全等、諸々の願いを御本尊薬師瑠璃光如来様に御祈願申し上げます。

さて、来月はもう春彼岸です。お彼岸はご先祖様に感謝し恩を報います。今ある自分のご先祖様のお陰であること。自分には二人の親が、その親にも二人の親がいます。五代前には三十二人の、十代前には千二十四人の、二十代前には実に百四万八千五百七十六人のご先祖様がいらっしゃいます。もしその中の一人でもいなければ私が存在しないことになるのです。「命のつながり」がいかに大変で重要な事なのか解ります。彼岸とは、仏の世界、悟りの世界です。私も彼岸に到達できますように精進しますとご先祖様にお誓い申し上げます。合掌

正御影供法要・春彼岸会のご案内

3月14日(金) **正御影供法要・春彼岸会** 午前10時30分～法話 午前11時～法要 本堂にて
宗祖・弘法大師は、承和2年(835)3月21日にご入定されました。大師の恩恵へ感謝を表すために御影をお祀りし法要を行います。3月21日に行う法要を、「**正御影供**」、3月以外の21日に行う法要を「**月並御影供**」といい、当寺では、**正御影供**に併せて、**春彼岸会**を厳修し、宗祖・弘法大師への報恩感謝、各家先祖代々霊と有縁無縁の諸霊を供養します。この日には「宗祖弘法大師から学ぼう」と題した住職の法話があります。「歴史上の人物・弘法大師(空海)」ではない、「生きた弘法大師」の話聞いてみませんか？



花まつり・仏生会のご案内

4月8日(火) **花まつり・仏生会** 午前6時～法要 本堂にて
釈尊の誕生日を祝う「**仏生会**」、当寺でも本堂前に誕生仏をおまつりし、甘茶供養を行います。8日は、ご本尊様のご縁日でもあり、早朝より「**薬師護摩**」を厳修いたし、招福鹿沼七福神堂、十一面観音堂前でもお勤めを行います。法要後には、参座したみなさんと「薬師粥」と「甘茶」をいただきます。
お時間にご都合のつく方は、是非ご来寺いただき、甘茶供養をしてみられてはいかがでしょうか？
当日はいつでもお参り下さい 毎月8日は、朝の勤行後「薬師粥」がいただけます。



法要のご案内

4月 8日(火) 花まつり・仏生会 午前6時	8月 13日(水) 迎え盆法要 午前10時
7月 31日(木) 薬王寺・寺子屋 裏面詳細案内	16日(土) 送り盆法要 午前10時 午後2時・6時
8月 7日(木) 初盆仏供養会 該当者へご連絡	9月 20日～26日 秋彼岸会
13～16日 盂蘭盆会	22日(月) 大施餓鬼会 午前11時

除夜の鐘・元朝大護摩修行 画像報告

平成19年 除夜の鐘



冷え込む中、例年になく多くの方々にご来寺いただき、除夜の鐘を撞いていただきました。また、昨年に続き「灯火」で境内を荘厳し新たな年を迎えました。ご参拝ありがとうございました。

平成20年 元朝大護摩修行



午前0時・午前11時と「元朝大護摩修行」を奉修し、合わせて140名を越える方が御祈願されました。ご本尊様とご先祖様に新年のご挨拶と、檀信徒の皆様の幸せをご祈念いたしました。

薬王寺・円明院合同団参のご案内

京都東山七条・真言宗智山派総本山「智積院」への団体参拝を予定しております。

ご希望の方がおいでになりましたら、住職までお声かけください。

日時 6月中(2泊3日の予定)

行程 総本山「智積院」、京都名跡等



「薬王寺 寺子屋」の申し込みについて

日時 7月31日(木)

午前9時から午後4時15分まで

内容 勤行、作務、法話、写仏、座禅修行等
肝心の「夏休みの宿題」も!

対象 小学生 費用 無料

申込 住職までどうぞ



一口法話 おかげさまで 第7回 「成仏 その4」

今回は布施行における「無財の七施」についてお話しします。お布施とは自分の大切にしているものを心から差し出すことです。そのための見返りを期待してはいけません。それは布施行ではなく賄賂になってしまいます。自分の大切なもの、ですからそれは金銭や物質だけではありません。

- 「眼 施 (が ん せ)」 優しい眼差しをすること。
- 「和顔悦色施 (わがんえつじきせ)」 優しい顔、喜びの顔をすること。
- 「言辞施 (ご ん じ せ)」 思いやりのある言葉をかけること。
- 「身 施 (し ん せ)」 人のために体を動かすこと。
- 「心 施 (し ん せ)」 人を思いやる心を持つこと。
- 「牀座施 (しょうざせ)」 寝床、座る場所を提供すること。
- 「房舎施 (ぼうしゃせ)」 宿を提供すること。

以上七つを「無財の七施」といいます。最初の5つは今からでも出来ますよね。自分から布施をし、他人から布施を頂くことが出来ます。和やかな心が通じ合いますように。合掌